

新製品・新技術特集 の発刊に際して

代表取締役副社長執行役員 青木 素直
技術本部長

Sunao Aoki



新製品・新技術特集の発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

世界景気は、米国に端を発した世界的経済危機の影響から穏やかな回復をしつつありますが、我が国はギリシャ財政問題から始まった金融市場の混乱などが原因で円高が継続し、厳しい市場環境となっています。

このような経営環境下においても、当社は“更なる競争力強化に向けた業務プロセス改革の加速”，“市場ニーズを捉えたグローバルな事業展開”，“自らを変革し変化に立ち向かう企業風土の確立”に取り組み、更なる新製品・新技術の開発を推進してまいります。

新製品の商品企画や新技術の開発立案においては、将来の市場環境の変化、お客様のニーズを予測し、その上で、当社が保有する様々な技術を横断的に融合させ、新製品・新技術をお客様に提供し続けたいと考えております。

特に、当社は環境・エネルギー分野のリーディングカンパニーとして総合的なソリューションを提供し、CIステートメントである「この星に、確かな未来を」の実現を追及しており、本号では近年の成果の一端として18件の新製品・新技術を紹介します。

本号では、快適で街にやさしい次世代公共交通、石炭焼き火力から環境に配慮したガスタービンコンバインドプラントへのリプレース、ガスエンジンによる環境対応型・高効率熱併給発電プラント、船用主機ディーゼルエンジンの超省エネ排熱回収装置、省エネCO₂回収技術と大規模実証試験、我が国初の埋立・栈橋ハイブリッド構造の滑走路、放射線治療装置の照射性能を格段に高める動体追尾機能、多岐にわたるデバイス分野に役立つ常温ウェーハ接合装置に係わる新技術を紹介します。

また新製品として、三菱新核設計コードシステム、高脱硫率・高除塵率・省エネルギーを実現した世界最大級排煙脱硫装置、マイアミ国際空港向けAPMシステム、三菱リージョナルジェット機MRJ、大形ワーク加工ユーザの高能率生産を実現する大型歯車研削盤&大形ホブ盤を紹介します。

さらに全社の技術開発を支える技術本部の取組みとして、大規模解析による三菱空気潤滑システム搭載省エネ船の気泡流予測、数値シミュレーションを活用し生産性を向上させるものづくり革新、お客様に安心を与えるアフターサービス技術、低排ガス・高信頼性ディーゼルエンジン開発に寄与する燃焼シミュレーションの取組み、飲料充填システムの生産性を高めるスクリーン給びん機構を紹介します。

これからも私どもの活動に対しご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。